

**2019年度条例・予算特別委員会で審議中！**
(2月28日～3月13日)

2月20日、2019年度予算案など関係議案が市長より提案されました。

歳入面では、納税義務者数の増加や新增築家屋の影響

による固定資産税の増収などにより、市税収入は昨年度より増収となると見込んでいること、一方、歳出面では、扶助費など社会保障関係費が引き続き増加しているとの説明がありました。

各会派の2日間による代表質疑を経て、28日より各分科会で条例予算案の審議が行われました。

具体的施策について最も注目を浴びているのが、博多駅とウォーターフロント地区を結ぶ「ロープウェイ構想」です。誰のためのロープウェイなのか、「公設民営」なのか「民設民営」なのか、市税の投入はどのくらいなのか(既に2019年度は約5,000万円の調査費がついている)、等々不

	2019年度 当初予算額	2018年度 当初予算額	増減額 (伸率%)
一般会計	8,666億円	8,388億円	279億円 (3.3%増)
特別会計 (後期高齢者医療、国民健康保険、介護保険事業、港湾整備事業など)	7,415億円	7,348億円	68億円 (0.9%増)
企業会計 (下水道事業、水道事業、高速鉄道事業、モーターボート事業など)	3,158億円	3,030億円	128億円 (4.2%増)
総計	1兆9,240億円	1兆8,765億円	475億円 (2.5%増)

透明な事業です。地域を見れば、バス停まで遠くて外出できないなど、生活交通の課題が山積しています。ロープウェイよりもコミュニティバスなどの生活交通支援や、子ども・福祉の充実に使うべきです。

**これまでの訴えが予算案に反映！****初 いきいきセンター職員の離職防止**

「慣れる間もなく職員が1年で交代する」と不安の声をいただいていた(H29年度の離職者41名、うち退職34、産育休7)。職員のサポーター(2名)を配置し業務負担の軽減や相談体制を図ります。

福祉**初 認知症本人同士の支え合い(ピア活動)**

認知症の人がピアサポーターとして、認知症を診断された人の相談や寄り添い支援を行います。

初 市立高校に、通級指導教室を開設！

発達障がい等の生徒に対する通級指導教室が開設され、これまで学校生活に不安を感じていた生徒が、安心して学ぶことができます。

初 小中学校に看護師を配置

「医療的ケア」が必要な児童の教育の充実と保護者の負担軽減が実現！

**教育****学校司書、久々の増員**

36人から43人へ7人増員。隔年配置から小学校週1日、中学校月2回の配置になりましたが、学校司書の勤務や処遇、配置日数などまだ課題有り。

支援員の拡充

学校生活(特別支援教育)支援員200名から213名に増員。

西都地区新設小学校整備

通学区域の調整や用地取得、造成工事などに着手。地域の声を反映するように要望しています。

ひとり親家庭の支援

- 未婚のひとり親への経済的負担を軽減(病児・病後児デイケア、産後ケア、産後ヘルパー派遣事業など)
- 児童扶養手当の支給回数が、年3回から6回へ
- 自立支援給付金事業に看護師等の専門資格講座を追加、併せて支給上限額を20万円⇒80万円に(卒業までの4年分)

**初 保育士不足解消**

奨学金を返済する正規保育士に対して、返済期間の1/2の間、返済額の一部を補助。

子ども支援**福岡市の障がい児保育制度の見直しに着手！**

障がい児の入園で保育士が加配されますが、あくまで集団生活における支援で、個別対応が出来ないため重度の子どもへの入園が困難でした。15年振りの見直しです。改正内容に期待しています。

初 姪浜保育所に、医療的ケア保育が実現！

看護師の配置がなされていないため、痰の吸引など医療的行為が必要な子どもの入所が出来なかった保育所。千代保育所でのモデル事業を経て、来年度より姪浜、香椎、那珂保育所に拡大されます。これにより、保護者の就労も可能となります。

保育所3,000人分整備

(保育所整備1,500人、企業主導型保育1,500人)

保育園252園のうち、102園が保育士不足で定数割れしています(H30.12.1)。その数1,606人分です。保育士不足を解消すれば、待機児童問題も解決します。保育士の処遇改善は待ったなし！

「児童発達支援センター 野の花」が4月から開園！

待機児童は保育園だけではありません。障がい児が療育のために通う療育センターの新設を西区に要望していました。旧今津公民館を改修して開設されます。

危険なブロック塀の除却

工事に対する補助額が、4.5万円⇒15万円に

地域猫活動の拡充

家庭動物啓発センターの改修により、譲渡猫の暮らす環境を整備。活動を継続するために、地域猫活動を1年単位の更新制に。

地域**イノシシ被害対策**

イノシシ被害を未然に防止するため集中捕獲活動、生息調査を実施します。

言いつ放しでは終わらない。
私たちはお約束します！

私たちのめざす福岡のまちづくり

～暮らしを守る、144の提案～ 会派基本政策2019
84項目 144施策

私たち福岡市議会・福岡市民クラブは、これからの
4年間を見据えて、『生活保障戦略』、『成長戦略』、『地域主権戦略』、
『共生戦略』の4つを大きな柱として、福岡市政と福岡市議会の改革に
必要な取り組みを「会派基本政策」としてまとめました。

合計84項目144施策におよぶ政策集ですが、このたび、その具体
的内容の一部を市民のみなさまにご紹介いたします。

ぬくもりと安心のまち 福岡市議会議員(西区)

いけだ良子



私はやります！福岡市政の改革に向けた8つの重点施策

1 安心して子育てできる環境を！ 待機児童対策・子ども医療費負担ゼロ

保育士の処遇改善、人材確保、認可外保育所への支援強化、
子ども医療費の自己負担ゼロに向けて取り組みます。

2 健康で豊かさを感じながら生きていける 高齢者まちづくりを推進！

定期健診の受診率向上、高齢者乗車券に対する
助成額の大幅増、街中のベンチ設置を推進します。

3 福岡を「食」のメッカに！ 世界に通用する食産業の育成

飲食店・食品業者・専門学校に対する支援を行い、
食を目当てにした世界からの来訪者を増やします。

4 ロープウェイよりも生活交通の充実を！ コミュニティバスの路線数拡大

バス停まで遠い、高低差が著しい地域を中心に、
生活道路を走るコミュニティバスの路線数を拡大します。

5 住みよいまちを自分たちの手で！ 地域主導のまちづくりを全面支援

地域の住民自治団体が主体的に住環境を整備していく
「まちづくり事業」に対して財政支援を行います。

6 スマホ一本であらゆる手続きを完了！ 行政サービスの利便性向上

オンラインで手続きできる行政サービスの対象拡大、
ネットによる「まちの課題改善システム」を導入します。

7 共助の力が地域の安心・安全を守る！ 地域の防災・防犯力の強化

「1町内会1防災士」に向けて防災士の育成支援、
自治会による防犯灯の設置助成を拡充します。

8 義務教育は公共の責任で！ 教育にかかる経済的負担の軽減

給食費の無償化、教材費の負担軽減など、
義務教育期における経済的負担を軽減します。

一人ひとりの命と幸せを大切に作る社会をめざす



生活保障戦略

20項目 36施策

子育て・健康・福祉

1 子ども期における 愛と希望が抱ける子育て

- ◆ 児童虐待の防止 ◆ 安心・安全な学童保育
- ◆ 産前・産後の母親ケアの充実 ◆ 女性の健康づくりの推進

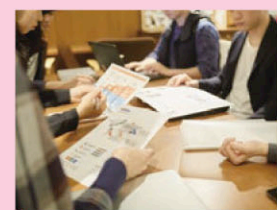
2 家族と地域と公共との連携による 安心と安らぎの高齢社会

- ◆ 介護サービスの充実 ◆ 単身高齢者に対する住宅支援の拡充
- ◆ 在宅要介護者世帯への支援 ◆ 認知症サポート体制の強化

3 このまちで働くすべての人が 生きがいを抱ける雇用環境

- ◆ 安心できる労働環境の整備 ◆ 女性の活躍支援
- ◆ 障がい者の就労自立支援 ◆ ペットと共生するまちづくり

市民が自ら発言し、議論し、決定する仕組みづくりをめざす



地域主権戦略

21項目 29施策

自治・行政・議会改革

1 市民自治を確立して みんなの声をカタチにする

- ◆ 地域活動の担い手づくり ◆ NPO 団体への支援の拡充
- ◆ 男女共同参画の推進 ◆ 公民館への行政コンシェルジュの配置

2 市民が望む公共サービスを 最適な形で提供する

- ◆ 区役所におけるおもてなし向上 ◆ 適材適所の人材活用
- ◆ 時代に合わせた条例・規制の見直し ◆ 期日前投票所の増設

3 取り組みが「見える」「分かる」 議会をもっと身近な存在に！

- ◆ 議会基本条例の制定 ◆ 政治教育の推進
- ◆ 通年議会の実施 ◆ 出張議会・議会報告会の開催

もっと詳しく知りたい方はこちらから！

福岡市議会 福岡市民クラブの
会派基本政策の詳細は、
ホームページよりご覧になれます。
PDFをダウンロードして、
ぜひご覧ください。

福岡市民クラブ

検索

<http://fukuokashimin.jp/>



人と技術の結びつきが新たな価値を生み出す創造都市をめざす

成長戦略

25項目 36施策

経済・産業・まちづくり

1 グローバル MICE を振興し 幅広い人の往来を促す

- ◆ 舞鶴公園の本格整備 ◆ 市民生活に配慮した観光振興
- ◆ 福岡空港の機能強化 ◆ 大規模スポーツ大会の充実・誘致

2 人のつながりと先端技術を活かして 新しい仕事を生み出し続ける

- ◆ 中小企業に対する人材獲得支援 ◆ IoT サービスの普及・拡大
- ◆ 起業しやすい環境づくり ◆ 住宅リフォーム助成制度の創設

3 洗練された空間形成により 都市の価値を高める

- ◆ 賑わい溢れる商店街まちづくり ◆ 魅力ある公園づくり
- ◆ 洗練された街並みの形成 ◆ 無電柱化の推進

一人ひとりの生命と尊厳を守り、誰もが安心できる共生社会をめざす

共生戦略

18項目 43施策

安心安全・多様性・教育

1 市民の生命と財産を守る 安心・安全なまちづくり

- ◆ 通学路の安全確保 ◆ 自転車マナーの向上
- ◆ 安全な水の供給 ◆ 防犯カメラの設置の助成拡大

2 一人ひとりの尊厳を守る 多様性を大事にする社会づくり

- ◆ あらゆる差別の解消 ◆ 音声・点字案内の拡充
- ◆ 生活道路の段差解消 ◆ 在住外国人への生活情報の提供充実

3 子どもたちの可能性を広げる 教育環境整備・学力保障

- ◆ 少人数学級の拡大 ◆ 教師が子どもに向き合う時間の確保
- ◆ 特別教室・給食室の空調整備 ◆ 保護者の負担軽減

いけだ良子 事務所

〒819-0043
福岡市西区野方2丁目13-3
tel:092-812-3447 fax:092-812-3449
<http://www.ikedayoshiko.com>
nukumori_anshin06@yahoo.co.jp

